

主催／荒川区
後援／俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会

俳句のまちあらかわ

募集!

フォト俳句 コンテスト

～俳句をもっと気軽に楽しんでみませんか?～

ご自身で撮影した荒川区の風景と俳句を募集する
「一般の部」「こどもの部」と、課題写真に対する俳句
のみを募集する「課題写真の部」の3部門があります。

募集締切 令和7年1月10日(金) 当日必着

募集部門

- 一般の部・こどもの部(小学生以下)
- 課題写真の部

選者

対馬
康子氏



俳人
現代俳句協会副会長
荒川区国際交流協会理事長

堀田
季何氏



俳人
現代俳句協会常務理事
「楽園」主宰

佐々木
忠利氏



俳人
荒川区俳句連盟会長
荒川区文化総合講座俳句講師

●俳句作りの参考に、まちの歴史を知ろう!

下の観覧券で、「荒川ふるさと文化館」の展示室に入館できます!
「奥の細道と千住」コーナーで芭蕉の旅と「おくのほそ道」の
歴史を感じてみませんか?
〈荒川ふるさと文化館〉南千住6-63-1 TEL 03-3807-9234



●俳句作りの参考に、

「ゆいの森あらかわ現代俳句センター」に行こう!
現代俳句協会からの寄贈本や国内外の俳句資料が多数あります。
〈ゆいの森あらかわ3階〉荒川2-50-1 TEL 03-3891-4349



荒川区は俳句のユネスコ無形文化遺産登録を
目指しています



荒川ふるさと文化館
展示室 観覧券

本券1枚で2名まで入場できます。※休館日は月曜日(月曜日が
祝日、振替休日の場合は、その翌日)・毎月第二木曜日・年末年始
※令和7年1月10日まで有効



課題写真① 松尾芭蕉像

元禄2年(1689年)、松尾芭蕉は千住から奥州へと旅立ち
ました。「奥の細道矢立初めの地」のシンボルとして、南千
住西口駅前広場に、松尾芭蕉像を設置しています。



課題写真② あらかわ遊園

都内唯一の公営遊園地である「あらかわ遊園」には、ウサ
ギやヒツジとのふれあい体験が楽しめるどうぶつ広場が
あります。



課題写真③ 下御隠殿橋(トレインミュージアム)

JR日暮里駅北改札口を出たところにある「下御隠殿橋」に
は、トレインミュージアムと呼ばれるバルコニーが設置さ
れ、様々な電車が行き交う景色を楽しむことができます。



課題写真④ 隅田川

隅田川は、荒川区の北東部を迂回して流れており、水辺は
地域の人々の憩いの場になっています。また、隅田川には、
松尾芭蕉が渡った千住大橋が架かっています。